



広 報

ひがしゆり

平成4年6月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

1992

6

No 447



★主な内容

- 東京東由利会創立30周年..... 2～3
- 小松栄男元町長に勲五等双光旭日章..... 3
- 黄桜まつり..... 4～5
- 環境月間..... 6
- まちのたからものほか..... 7
- トピックス..... 8～9
- みんなの広場..... 10～11
- 郷土の野草ほか..... 12

体験・田植えて楽しいネ

四月中旬から大雨の日や低温の肌寒い日が続いたこともあって、今年の田植え作業は平年より五日ほど遅れて行われました。

昨年が不作だっただけに、今年こそは豊作に、という農家の方々にとっては、この悪天候にはイライラがつうつた方も多かったのではないのでしょうか。五月十六日大琴小学校では、曇り空の肌寒い日にもかかわらず五・六年生による毎年恒例の田植えが行われました。昨年より一回り大きくなった約三アールの田んぼでは、子供達がなれない手つきで田植えを行い、服が泥だらけになりながらも楽しそう。この日植えられたもち米は、十一月初め頃に行われる収穫感謝祭のもちつきに使われる予定になっています。

土に親しみ、作物を育て、収穫する喜びを得る機会が少なくなった今、子供達にとっては貴重な経験となったことでしょう。

「東京東由利会・めでたく三十年」

五月十七日(日)「東京東由利会創立三十周年記念祝賀会」が江戸川区のホテルニューオークラを会場に行われました。当日は、百七十人余りの会員と町長、議会議員などが出席し、盛大なお祝いとなりました。

本会は、昭和三十七年に目黒雅叙園を会場に約九十六人が集まり「東由利村出身者のつどい」として発足。その後横の連絡も次第に薄れ、部落会程度の集まりはあっても会全体での集まりは特になかった状態でした。このため昭和五十二年に再建の動きがあり、昭和五十四年落合会館で「第一回再建委員会」を会員

二十七名で開催し、規約の制定等を行い、「東京東由利会」として再出発。現在では、会員数が二百四十名余りの大きな会となっています。

祝賀会では、まず最初に同会の設立に多大な功績を残された故長谷山治弥氏のご夫人、悌氏に感謝状が授与されました。引き続き主催者を代表して長谷山稔会長(岩館出身)が「町をはじめ、たくさんの関係者の皆様の協力により三十周年を迎える

事ができ、感謝の気持ちでいっぱいです。今後も本会発展のためご支援、ご協力をお願いします」とあいさつ。つづいて阿部町長、小野議長が過疎による人口減少問題、道路網などの生活環境整備の状況等町の現状報告を兼ねて創立三十周年のお祝いの言葉を述べました。



お待ちかねの乾杯が始まり、会が盛り上がるにつれて、会員は思い思いの場所に座り、懐かしい東由利弁での昔話に花を咲かせたり、ステージでカラオケを熱唱する人もおり、にぎやかな会となりました。

また、当日は本町大台出身の浅野梅清社中もお祝いに駆けつけ自慢の民謡を披露し、会を盛り上げていました。



三十周年記念誌発行

東京東由利会では三十周年の記念事業として「ふるさとへの想い」という記念誌を発行しました。この中には、三十年の歩みや略年表（下記掲載）、歴代役員名簿、現在の会員の思い出などが掲載されています。



東京東由利会略年表

[会員数はその年度会費納入者数]

年 月 日	で き ご と
昭和37年2月11日	「東由利村出身者のつどい」会場 目黒雅叙園 参加者96名（含子供）
年 月 不 明	会長 佐々木与四蔵 4・5回の会合
昭和54年7月15日	再建第一回東京東由利会総会 於落合会館 会長 高橋重雄 会員27名
昭和55年6月22日	総会 於 落合会館 会員37名 町報送られる
昭和56年8月2日	総会 於 落合会館 会員78名 参加者46名 会長 佐藤政治 規約一部改正
昭和57年2月21日	出稼者激励懇親会に55名参加 於 都道府県会館
昭和54年7月4日	総会 於 落合会館 会員数123名 参加者54名
昭和57年9月23日	会長代行 長谷山治弥
昭和58年2月20日	出稼者激励懇親会に46名参加 於 都道府県会館
昭和58年7月3日	総会 於赤羽会館 会員数132名 参加者139名 会長 長谷山 稔
昭和59年2月19日	出稼者激励懇親会に参加人員不明 於 養老の瀧会館
昭和59年6月17日	総会 於赤羽会館 会員数159名 参加者93名 会の横断幕作成を決定、会員名簿作成
昭和59年9月1日	下郷玉米両村合併30周年 町制施行10周年祝賀会に 遠藤三郎、境田農夫也両副会長を派遣 町社会福祉協議会へ10万円寄贈
昭和59年11月11日	一日バス旅行を実施 昇仙峡・湯村温泉方面 52名参加
昭和60年2月17日	出稼者激励懇親会に参加人員不明 於 代々木青年会館
昭和60年6月23日	総会 於滝の川会館 会員数187名 参加者101名
昭和60年11月10日	一日バス旅行 箱根、湯河原方面ミカン狩り 55名参加
昭和61年2月13日	「第一回町づくり懇話会」於 割烹なかい 16名参加
昭和61年2月16日	出稼者激励懇親会に91名参加 於 赤羽会館
昭和61年6月14日	総会 於 赤羽会館 会員数216名 参加者132名
昭和61年11月9日	一日バス旅行 伊香保榛名湖、水沢観音方面 47名参加
昭和62年6月14日	総会 於 赤羽会館 会員数229名 参加者120名
昭和62年11月8日	一日バス旅行 水戸偕楽園、袋田の滝方面 60名参加
昭和63年5月1日	総会 於 赤羽会館 会員数227名 参加者104名 記念行事積立金開始
昭和63年11月5日	一日バス旅行 白糸の滝、富士五湖めぐり 48名参加
平成元年2月3日	東由利町物産展 於 三越池袋店 3日間 延28名手伝
平成元年5月14日	総会 於 滝の川会館 会員数245名 参加者126名 一部役員改選 新役員名簿作成
平成元年11月5日	一日バス旅行 筑波山方面柿狩り 60名参加
平成2年2月25日	第二回まちづくり懇話会 於 三越池袋店 15名参加 東由利町物産展手伝（3日間）
平成2年3月6日	東由利町物産展 於三越池袋店(3日間)二店舗延30名手伝
平成2年5月13日	総会 於昭和町区民センター 会員数246名参加者133名一部規約改正
平成2年11月18日	一日バス旅行 鎌倉三浦半島方面 53名参加
平成3年2月17日	第三回まちづくり懇話会 於中井喫茶店 11名参加
平成3年5月12日	総会 於赤羽会館 会員数240名 参加者119名
平成3年11月10日	一日バス旅行 青梅、奥多摩峡谷方面 62名参加

小松栄男元町長に勲五等双光旭日章



春の叙勲で、元町長で町功労者の小松栄男氏（宇戸坂・七七歳）が勲五等双光旭日章の栄誉を受けられました。

小松氏は、昭和十七年に玉米村長に初当選、以来昭和四十二年に東由利村長、昭和四十九年には東由利町長として通算二十二年余にわたり首長として在職されました。この間、教育施設の拡充、町村合併、農業基盤整備、町制施行、生活環境整備、道路の改良、青少年の健全育成、学校統合等重要施策

を実現し、町発展の基盤確立に多大の尽力をされました。

また、町内では農業委員長、社会福祉協議会長、公民館長、森林組合理事、土地改良区理事などを歴任、外では秋田県町村会副会長をはじめ、県町村林野振興対策協議会副会長、県林業協会由利支部長、由利地区農業改良普及協議会長などの要職を歴任し、広く地方自治の発展向上に寄与されました。

農業委員長に

鈴木和夫氏を再選

改選後はいじめの農業委員会は五月六日役場会議室で開かれ、人事案件について審議するとともに、議席を抽選で決定、新体制を整えました。

その結果、会長には鈴木和夫氏（四〇歳・沼）が、会長職務代理者には太田行雄氏（六十二歳・蔵新田）がそれぞれ再選されました。

生産者米価の低迷や後継者不足など農業を取り巻く情勢がますます厳しさを増しているときだけに、農業者の地位向上を目的とする農業委員会に今後とも大きな期待が寄せられています。

町観光協会(大沼武且会長)主催による町の一大イベント
“黄桜まつり”が5月3日～10日までの8日間開催されました。

期間中は、天気の悪い日が多く、入場者数は去年の半分以下の1万2千人。名物の黄桜もまだつぼみの状態で関係者をガッカリさせました。

今年のメインイベントである9日の“湖上花火”はあいにくの雨と風という天気になったものの「花火を一目見よう」という観客約2千人が会場を訪れ、打ち上げ花火やスターマイン、それに湖の中に花火を投げ込んで行う文字どおりの湖上花火に大きな歓声を上げていました。

また、最終日の10日は、今までの雨がうそのような快晴となり約7千人が入場。訪れた人達は、町商工会や森林組合などの出店に立寄り、イワナ、ヤマメ、由利牛の炭火焼きをはじめ、おでん、ジャージー牛乳にドーナッツなどを食べながら楽しんでいました。一方イベントは、青年駅伝大会、健康ウォークマラソン、コイ釣り大会、ミス黄桜発表会、のど自慢大会などが行われ、まつりを盛り上げていました。

今年のミス黄桜には、安倍栄美子さん(家ノ下・23歳)と小野佳子さん(田代・18歳)が選ばれ特設ステージで発表されました。



黄桜まつり “湖上花火” いながでしたか



※記録よりも体力づくり、という事で行われた健康ウォークマラソンも今年で5回目。参加者も351人と大規模なものになりました、写真は、小学校の2kmの部
阿部町長もいっしょに楽しそうに走っていました

黄桜まつり……入賞者一覧

(三位以下及び敬称略)
健康ウォークマラソン

《小学校男子二キロ 六一人》

①宮川 拓也(大森町・白山小六年)

②小野 真路(本荘市・尾崎小五年)

③佐藤 輝幸(八塩小六年)

《小学校女子二キロ 三一人》

①小松 由佳(高瀬小四年)

②宮川 恵(大森町・白山小四年)

③畑山 あゆみ(大琴小六年)

《中学校男子四キロ 九一人》

①遠藤 良和(東由利中三年)

良い天气に恵まれた日曜日、八塩芸能倶楽部の発表、それに
ミス黄桜を一目見ようと舞台の前に陣どった皆さん
思い思いの料理を食べながら満足顔



双子の姉妹、明美ちゃんと麻美ちゃん
さすがに息はピッタリ



日曜日の出店は大忙し、お酒のつ
まみにおみやげ、子供たちのおやつ
にゲームなどなど、ほとんど完売

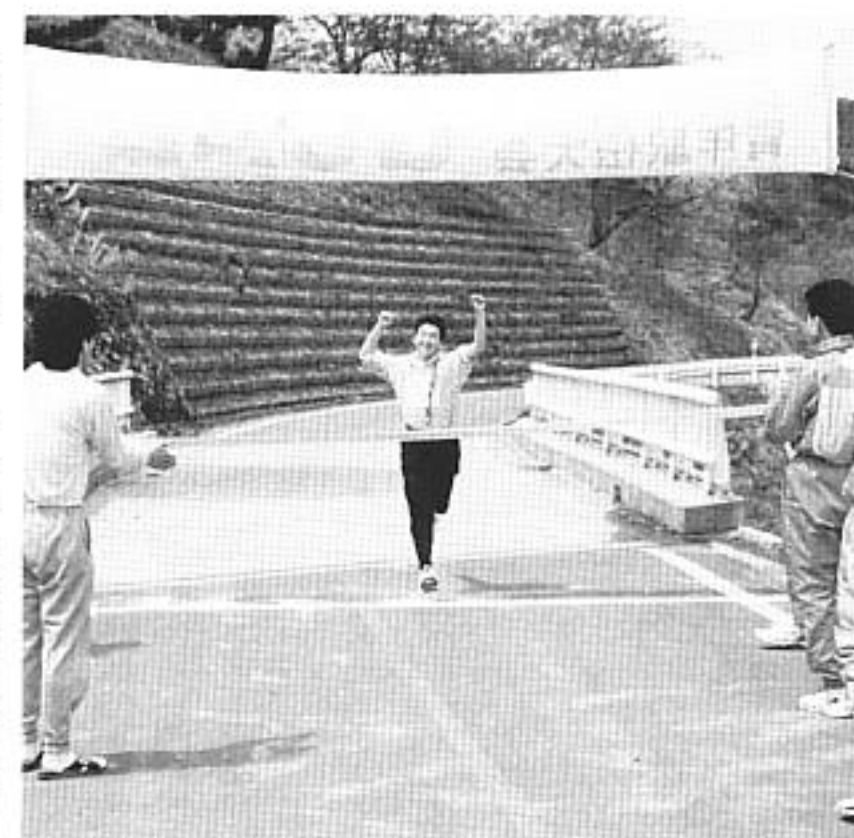


会場の中で、ひときわ目立つ
2人組
うまくいったのだろうか……

晴れた日に冷たい生ビール
やっぱりこれしかない！



今年は、2チームしか出場できな
った駅伝、でもゴールではガッツポ
ーズ！



- ②小野 智樹(東由利中二年)
- ③浅田 和幸(東由利中二年)
- 《中学校女子二キロ 九四人》
- ①大庭 優子(東由利中二年)
- ②鈴木ルリ子(雄物川中三年)
- ③佐藤 弘枝(雄物川中三年)
- 《一般男子四キロ 一二人》
- ①佐野 信幸(雄物川町)
- ②佐藤 実(本荘市)
- ③高橋 耕二(本荘市)
- 《一般男子九キロ 九人》
- ①高橋 賢二(本荘市)
- ②村上 修(鳥海町)
- ③菊地 智也(山崎)
- 《一般女子二キロ 三人》
- ①遠藤美和子(小倉)
- ②畑山喜美子(島)
- ③高橋つた子(本荘市)
- 《壮年男子二キロ 六人》
- ①茂木 伸也(矢島町)
- ②加藤 肇(本荘市)
- ③佐々木次夫(五城目町)
- 《親子ペア二キロ 二十組》
- ①畑山克司・裕美(島)
- ②佐藤利充・隆子(雄物川町)
- ③佐藤 実・裕美(本荘市)
- 《親子三代トリム二キロ 一組》
- ①畑山良一・玲子・未央(下小路)
- 青年駅伝大会(出場二チーム)
- ①混合黄桜 ②老方青年会
- コイ釣り大会(出場者八名)
- 大物賞 高橋 潤(館合新田)

今月は環境月間



ものです。

町で年間処理されるゴミの量は約五百トン。昭和五十八年の約一・五倍になっています。

かつてゴミとは、とことん使いきられ、もはや再生できない場合の呼称でした。しかし今や次から次と新しいモノがあふれ使われることもないまま捨てられてしまう事もあります。

また、河川の汚れも全国的な問題になっています。高瀬川では、「魚が住めないほど汚い」とはいかないまでも、河川敷のゴミがかなり目につくようになっています。

六月は環境月間。「山紫水明の里をまもる環境づくり」のために今一度ゴミについて考え直してみたい

ゴミ処理は正しく

私たちが生活していくうえでゴミとは切っても切れない関係にあります。

大量にモノが出回っている時代でもあり、左のグラフでもわかるとおりゴミの量も年々増える傾向にあります。

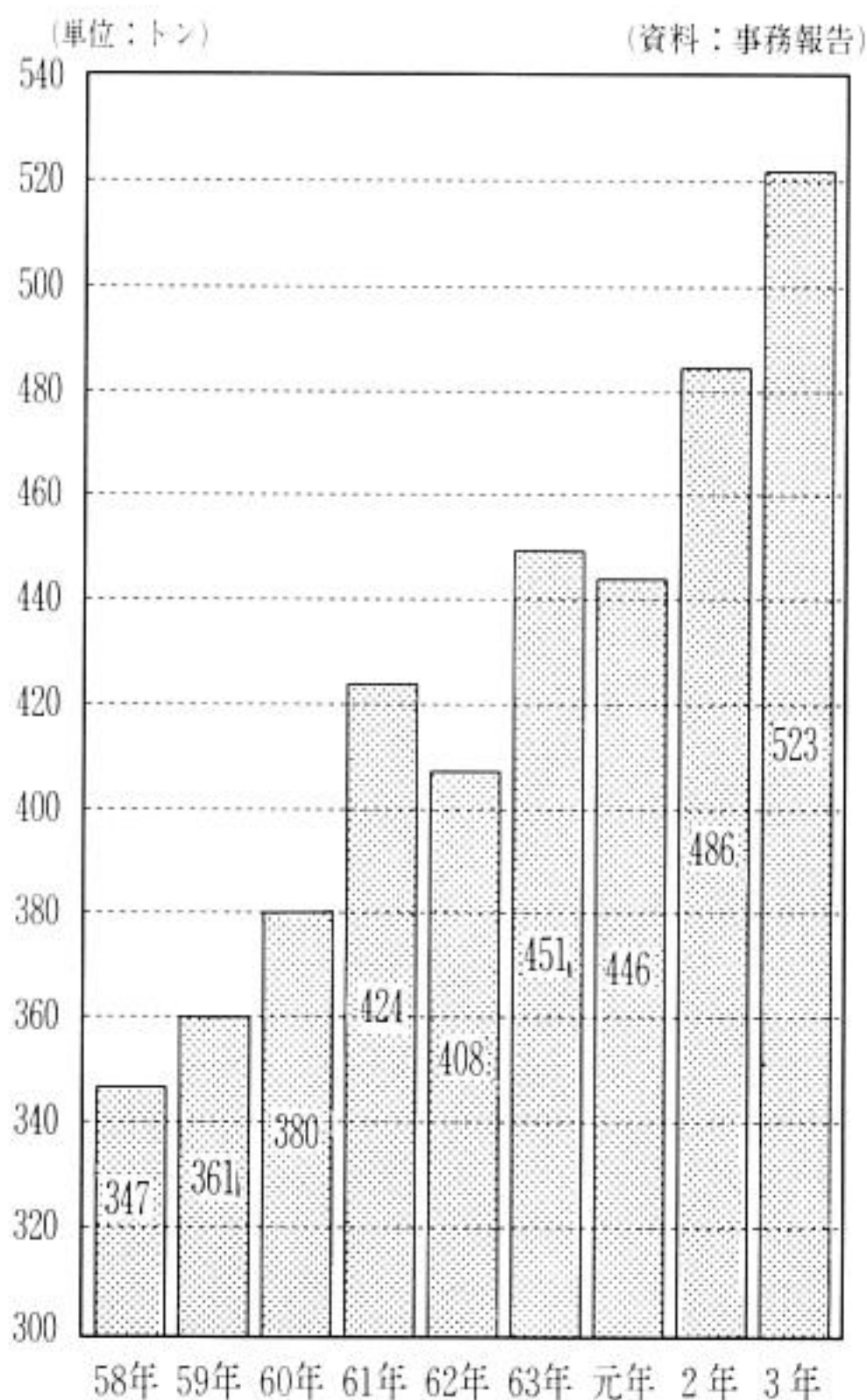
全国的にみてもゴミ対策は大きな社会問題となっており「ゴミを減らす工夫」「ゴミのリサイクル化」「不法投棄の防止」などを重点課題とし、ゴミは正しく処理するように呼びかけられています。

一番は不法投棄

町で一番の課題は不法投棄。中でも道路沿いの特に民家のない地帯へのアキ缶の投げ捨て、粗大ゴミの山林などへの投げ捨て、そして河川へのゴミの投げ捨てが大きな課題です。

不法投棄が進めば、美しい自然が損

ゴミ処理量の推移



なわれるばかりか環境の破壊にもつながります。山や川、そこに住む動物や植物は私たちにさまざまな恵みを与え共に生きています。その自然を大切に守りわが町の最大の資産「山紫水明の里」を子孫に残していくという考えを全員でもつことが大切です。

ゴミ処理の予算は 一戸・一万一千円

平成三年度にゴミ集積所を経由して出されたゴミは五百二十三トン。これは、一戸当たり三百七十割のゴミを出した計算になります。

また、収集や焼却などにかかるゴミ処理の予算は、今年度千六百十六万円です。これを一戸当たりに換算すると約一万一千円になります。ちなみに、各家庭から徴収するゴミの手数料は、一戸当たり八百二十円から一千五百四十円となっています。

ごみを出すときは……

①ゴミが散らばらないよう、袋に入れてきちんと口をしめましょう



②ガラスや割れもの、はさみ、包丁、カッター、かみそり、替え刃、竹串などケガのしやすいものは、紙に包んだりしてむき出しにしないようお願いします。
また、「危険物」であることを表示すれば他のゴミと区別ができます。



③電球や蛍光灯は割らずに、新品が入っていた包装容器に入れる。割れているものはガラスと同じです。



④スプレーや缶は完全に使いきって。
中身が残っていると、車の中や焼却炉で爆発のおそれがあり危険です。穴をあけて中身を出して下さい。

ゴミが出るのは仕方ないこと。でもゴミを出さない工夫、投げ捨てない努力が環境の美化につながります。

ことぶき大学だより



蔵壮寿会
伊東政太郎さん
(75歳)

若い頃からみんなと活動する事が好き
なため、今でもたくさんの人と接

まちのたからもの①

湯出野遺跡

町文化財保護条例が施行され
たことにちなんで町の文化財
をシリーズで掲載します。



昭和五十二年県営ほ場整備に当たり、
秋田県教育委員会主体で発掘調査が行
われ、縄文後期から晩期（三千～二千
三百年）の土偶等の土器・石器の遺物
が多く出土した。

遺跡の特色は墓域（遺体を埋葬した
穴が百三基）が発見されたことで、当
時として東日本一の規模の珍しいもの
だった。写真は土こう墓を一メートル
かさ上げして復元したもの。

することが最大の財産”をモットーに
頑張っています。

東光苑の人達と汗を流しながら風船
バレーをやったり、永慶保育園の園児
に昔の遊びを教えてあげて自分の小さ
い頃を思い出してみたり五十人の仲間
と楽しい日々を過ごしています。とに
かく外を歩いて活動するのが好きな私
にとって一番苦手なことは物事を計画
すること。それでも役員と一緒になん

保健婦のヘルシートーク

疲れた時には早目に休養を!!

田植えも終り、ほっと一息ついてい
るのもつかの間、会社勤めの傍ら朝夕
田畑の仕事で疲れを感じている人も多
いのではないだろうか。

疲れのほとんどは、ストレス反応の
限界、つまり、もうこれ以上はもたな
いという生理的な赤信号が点滅してい
る状態なのです。

とか計画して、会員から「今日はおも
しがったな」と言われたときは、会
長をやっている良かったなと思います。
最近ではカメラに興味があつて、花や
木を写しています。写真ができてきた
時の感動は何とも言えないし、何より
もきれいな花を見ていると心がなごみ
ます。これからも沢山の事に興味を持っ
て、若い気持ちを大切に、体の続
く限り頑張っていきたいものです。

日常生活で、身体がだるい、頭痛や
血圧の変動、記憶力や睡眠に変調をき
たり、筋肉痛が長く続いたりした
時には、赤信号が警告している時と考
えられます。

疲れたと思ったら短時間でもいいか
ら休養する。または、軽いスポーツな
どで身体全体を動かし気分転換をはか
るといふ具合に、早目に自分にあつた
行動をとることが大切です。

(保健婦 高橋鈴子)

韓国青年教師来町にむけ

ホームステイ先を募集中

韓国の男女青年教師十名が七月十八
日から三泊四日の日程で、本町の小学
生のいる家庭に宿泊して学ぶ、いわゆ
るホームステイすることになりました。

これは、国の「21世紀のための友情
計画」に基づく、国際協力事業団・県

国際交流協会の招きによるもので、一
行は二十名、全日程は一か月間に及ぶ
ものです。

このうち前期十日間は共通プログラ
ムとして、日本の産業や経済、語学、
施設を東京中心に学び、中期十日間を
地方プログラムとして秋田県入りし、
十名ずつ二班に分かれ、一班は鹿角市、
一班は本町を訪れ、それぞれ三泊四日
のホームステイの後、残りの日程は秋
田市中心に施設見学や交流。後期十日

公民館の図書室

☆利用時間 午前8時30分～午後6時
(日曜祭日も利用できます。)

☆図書の貸出 ひとり一回、三冊程度
です。返本は2週間以内です。

☆新刊購入の図書を紹介します。

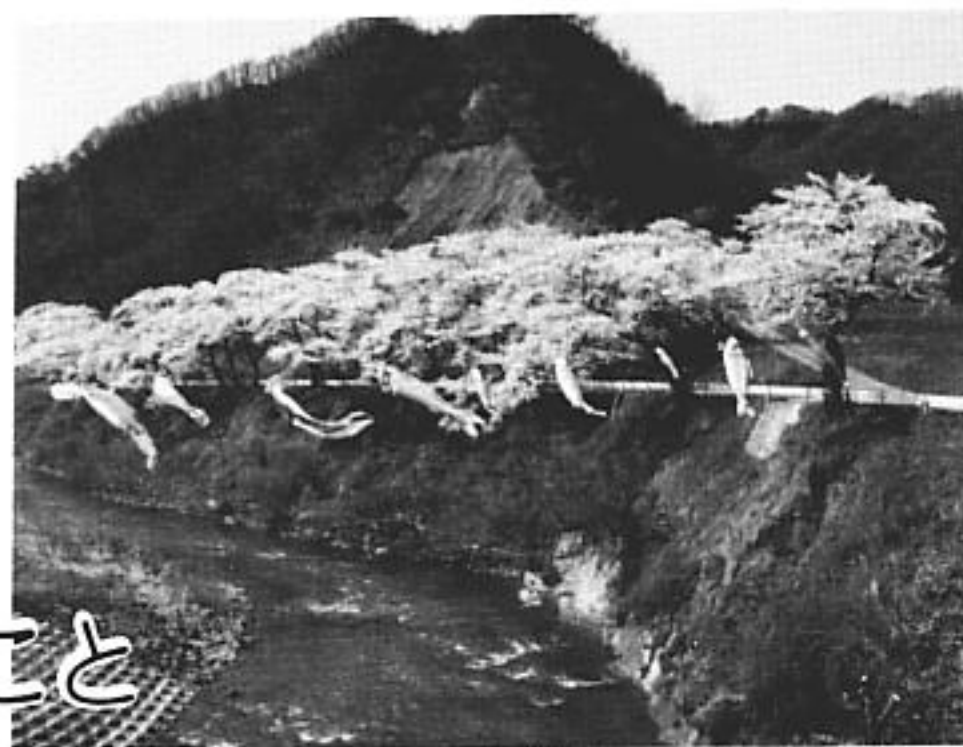
- ▼土俵の鬼二子山勝治伝 (河出書房)
- ▼讚美する旅人 (新潮社) ▼青春の
弾丸 (文藝春秋) ▼絆よ (海越出版)
- ▼愛しい女 (上・下巻河出書房) ▼永
遠の愛を誓って (ジック出版) ▼名駿
オグリキャップ (毎日新聞社) ▼義経
の刺客 (上・下巻文藝春秋) ▼若・貴
の砂と汗の青春 (ベストセラーズ) ▼
あきた探鳥ガイド (無明舎)

ぜひ、ご利用ください

間は広島、京都を巡って、研修者の日
本理解を深めることとなっています。
日本の国際化がうたわれているこの
時代、大切なのは国民一人一人の立場
で理解を深め合う機会をもつことです。
そこで、小学生のいる家庭で、ホー
ムステイを引き受けてくださる方を町
教育委員会 (電話六九一二三〇) で
は募集しています。一家庭で一人の引
き受けを、ぜひ考えてみてください。
募集締め切りは六月十五日です。

トピックス

あんなこと～まちのわだい～こんなこと



宿の桜並木に こいのぼり設置

宿地区の桜並木を本町の名所にしよう、宿自治会（小野清幸自治会長）は、四月二十六日から五月五日の子供の日までこいのぼりを設置しました。

同会では、宿地区のバイパスが完成したことにより桜並木のPR効果が大きくなったことを利用して何かできないものかと検討した結果、子供の日にちなんでこいのぼりの設置にふみきったものです。この期間中は、夜でも花見が楽しめるように電球を設置したり、焼肉パーティーを企画したりして八塩いこいの森より一足早い花見を楽しんでいました。また、バイパスを通る時に車を止めてスナップ写真を撮る人が多く見られ新たな観光の名所として期待されています。

宿自治会では「来年はこいのぼりの数や電球の数をもっと増やして、多くの人に楽しんでもらいたい」と意欲満々。来年はもっときれいに楽しめる事でしょう



大台に啓翁桜栽培

けいおうざくら

「冬でも出来る農業を目指そう」と桜研究会（梅津嘉人会長）の仲間六人が、大台高原の農地約一・五ヘクタールを利用して啓翁桜約二千三百本を植えました。

この啓翁桜は、五年後から収穫が可能になり、初冬に切り取り作業を行い、冬期間施設で加温し、花が三分咲きくらいになる二月頃から出荷して三月中旬まで続けられます。管理面においては、年に数回の下刈りと施肥をする程度で、ほとんど手間がかかりません。

「将来的には一人当たり一ヘクタール程度まで規模を拡大して町の特産品にしたい」と関係者も意欲をみせています。「冬でも出来る農業」の第一歩、頑張っしてほしいものです。



八塩小が二つの大会新 全町小学校体育大会

全町三小学校高学年による陸上競技の記録会、東由利地区連合小学校体育大会が5月15日、大琴小グラウンドで行われました。前日の雨で開催できるがどうか心配されましたが、当日は寒くもなく暑くもない絶好の陸上競技日よりとなりました。

毎年好記録が続出しているこの大会で今年は、男子80メートルハードルで八塩小の佐藤輝幸君が昭和60年の記録を0秒59上回る14秒51、また6年男子400メートルでは八塩小チームが昨年同校が出した記録を0秒53上回る1分0秒57の二つの大会新記録ができました。

各小学校ではこの大会の記録を参考にして6月4日に本荘市の水林陸上競技場で行われる大会の選手を選ぶことにしており、少しでも良い記録が出るよう練習に励んでいます。

みんなで応援しましょう！





がんばったぜ 下郷分校

五月七日鳥海町の上原球場を会場に行われた全県全日制分校軟式野球大会で下郷分校が見事優勝しました。この大会は県内にある分校三校によるリーグ戦で行われ、矢島笹子分校に九対七、大農太田分校に十四対四でそれぞれ勝ち、優勝したものです。六月二日から本町で行われる全県春季高校軟式野球大会での活躍に期待がもたれます。

また、五月九日から三日間行われた中央支部の高校総体に女子バドミントンチームが出場し、四十九組が出場したダブルスで小松美香・遠藤淳子組が第三位になり、全県総体のシード権を獲得しました。シングルスにおいても小松美香さんが、ベスト8に進出しました。ただ今、全県総体にむけて猛練習を行っています。応援よろしくお願ひします。

元気に育つてネ ふれあいの森植樹

「町の名所である八塩いこいの森に多くの木を植樹してみんなでふれあえる公園にしよう」と始まったふれあいの森の植樹も今年で九年目を迎えました。

今年は五月十四日、新一年生と新生児の父兄を対象に行われ、あいにくの曇り空にもかかわらず百余人が元気に参加しました。植樹に先立ち阿部町長が「皆さんが元気にすくすくと大きくなるように植えるものです。大切に植えましょう」とあいさつ。この日準備したつじは約三百本。昨年と続きになる斜面に次々と植えられ「元気に大きくなってね」と声をかける児童も見られるなど、にぎやかな中にほのぼのとした雰囲気を感じられました。



佐藤さんに愛知県知事賞

愛知県の東浦土建に出稼ぎに行かっていた佐藤秀也さん（向田・五五歳）が愛知県知事賞を受賞しました。

この表彰は、愛知県内で年間二名を限度として表彰されるもので、出稼労働者受入協議会長表彰を受賞した人が表彰される資格を持っており、労働者の模範となる人に贈られるものです。佐藤さんは、昭和四十二年から同社に出稼ぎに行っており、現在は東由利町のみならず、羽後町の人達のリーダーとしても活躍しており「健康に注意して今後も頑張りたい」と話していました。



東北電力が防犯灯寄贈

「防犯や交通事故防止に役立てて」と、このほど東北電力本荘営業所から水銀防犯灯七基が町にプレゼントされました。町ではすでに要望のある地区の中から選り、設置することになっています。

“ff” 東光苑で発表会

町内の若者8人で構成されているバンドグループ“ffオルテシモ”が東光苑で発表会を行いました。

この催しは、同グループが主催となり「東光苑の方々に自分たちの音楽を聴いてもらい、少しでも心の支えになってもらえば」と、東光苑にお願いして実現したものです。東光苑側でも地域の人々とのふれあいを大切にしたいとこのような催しは大歓迎。お年寄りの皆様も大喜びでした。

町内にもこうしたサークルがいくつかあるわけですが、何と言っても問題は会員不足と発表の機会の不足。

「気のあった仲間とおしで好きなことが自由に出来るのは良いけど、発表の機会が少なく練習にも張り合いがなくてね」と会員の方々が言っていました。

音楽に興味のある方、参加してみたい方がいますか。



フレッシュ リレー

佐藤 恵美さん(18歳)

向田・JA勤務



JAに今年から勤務している彼女は社会人一年生。さわやかな彼女にインタビュー。
☆社会人一年生の感想は。
まだわからないところが多く、色々な人に迷惑をかけているので、他人に迷惑をかけず自分の仕事に自信を持ってやれるように頑張っていきたいと思っています。
また、社会人としても人間としても人に信頼され、好かれるようになりたいです。
☆この町に望むこと

新婚さん こんにちは

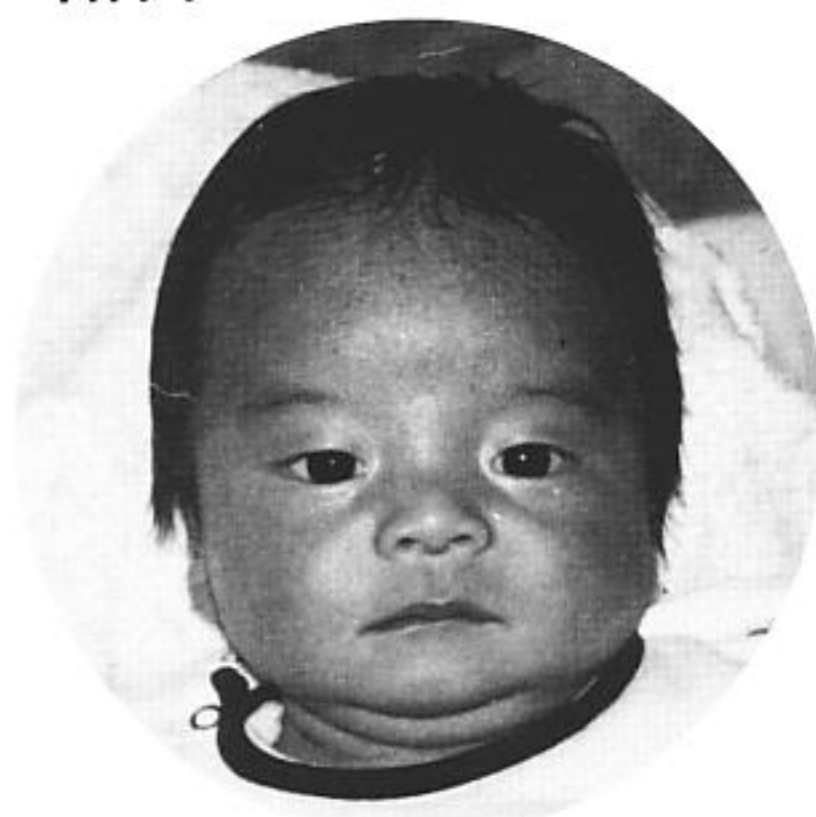
佐藤 隆さん
荻沢 宮子さん



「ハワイの教会で二人きりの結婚式、おまけにリムジンで送り迎えしてくれてよい思い出になりました」という二人。つきあうきっかけというよりも知らないうちお互いを意識し始めるようになり「こんな事って本当にあるんだね」と本音もチラリ。日曜日などはフラリとドライブに行くことがほとんどだそうです。
「今いっしょにいる幸せを、素直に幸せと感ぜられる心をつまでも持ち続けたい……」と感動的な言葉で締めくくってくれました。お幸せに！
もっと遊べるような所や働く所を作りたいと思っています。それからもっと活気のある町になればいいと思います。
☆理想の男性は？
優しく落着きがあって、それでいてどこかに少年っぽいところのある人で、スポーツマンタイプの人が好きです。
☆自己PRをどうぞ
とにかく話をしていることが好きで、三分も黙っていることがなくなってしまうといううさぎの性格です。背が小さいのでみんなに「チビ」と言われ続けましたが、今ではもう開き直って毎日楽しく生活しています。
☆次の人を紹介してください
秋田ルビコンに勤務している千葉和重君です。

(畑 村 小松清和さん)
(留美さんご夫婦の長男)

ゆうき 祐樹 ちゃん



わたしの
赤ちゃん

『生まれる前から男と決めつけ、名前は祐樹ときめていました。将来はプロ野球の選手で決まり』とお父さん。「本当は神様に見守られながら、大地に根をおろしてすくすくと育つようにと命名したんです」とお母さん。
「女の子とよく間違われます。男の子ですよ……」と二人からのメッセージ。

東由利の文芸

せせらぎ句会(五月句会)

- ◆早蕨の叩き一人の朝餉かな 小松順之助(中通)
- ◆乳時の嬰の顔読む畑打女 鈴木 要(沼)
- ◆狭き村隣も蕨たたく音 佐藤 正義(湯出野)
- ◆薄目あけ土持ち上げて蕨の子 小松 メサ(下小路)
- ◆姥さんの蕨を叩く音若し 小松 徳蔵(湯出野)
- ◆ひよいひよいと腰で折り行く蕨山 小笠原亮子(蔵新田)
- ◆手のひらに受けていただく初蕨 佐藤 貞子(蔵)
- ◆わらび山登りて青き息を吐く 高橋ヒデ子(横渡)
- ◆やわらかな陽にはずみおり水仙花 菊地 常作(湯出野)
- ◆朝厨色よき蕨裾分す 遠藤トミ子(小倉)
- ◆わらび狩り夫に大きく塩むすび 阿部 澄子(蔵)
- ◆わらびとる山の向うは分教場 小笠原トミ(蔵新田)
- ◆早わらびや一筆そえて宅急便 小野 貞子(蔵新田)
- ◆送られし独活の薫りのひろがり 阿部 ナミ(蔵)
- ◆ふるさとの山と語らい独活を取る 鈴木 徳蔵(船木)

ハイスクール 日記

～先輩からのたより～

「大学生になって」

下郷分校平成3年度卒業□八戸工業大学建築工学科□

私の母校下郷分校の皆さん、いかがお過ごしですか。私は八戸工業大学にこの四月に入学して頑張っています。大学という所は思ったよりも厳しい所で、入学して二週間ほど、ガイダンスという形でそのことを頭に叩き込まれました。高校生とは全く違って、手続事項のようなものについて先生や学校の方であれこれ世話をしてくれるというのは一切ないのです。一番驚いたのはこのこと



大庭 信幸さん

私のゆめは、日本一の花屋さんになることです。花はきれいだし育てるのが楽しそうだから



木嶋 未幸さん

ぼくのゆめは、自動車のデザイナーになることです。小さいころから、ずっと車の絵を何枚



鈴木 弘くん

ぼくの夢 わたしの夢

(大琴小四年)

も書いています。だからこれからはたくさん書き続けてきつとゆめをかなえてみせます。そして、デザイナーになってかつこいい車やお年寄りでも楽々と乗れる車、生活にすぐ役立つ車などいっぱい作って宇宙一のデ

ザイナーになりたいです。お客さんにも喜んでもらいたいし、ぼくのデザインののおかげでお客が増えたりしたらどんなにすごいだろうと思います。ぼくのこのゆめが本当になつたらうれしいです。

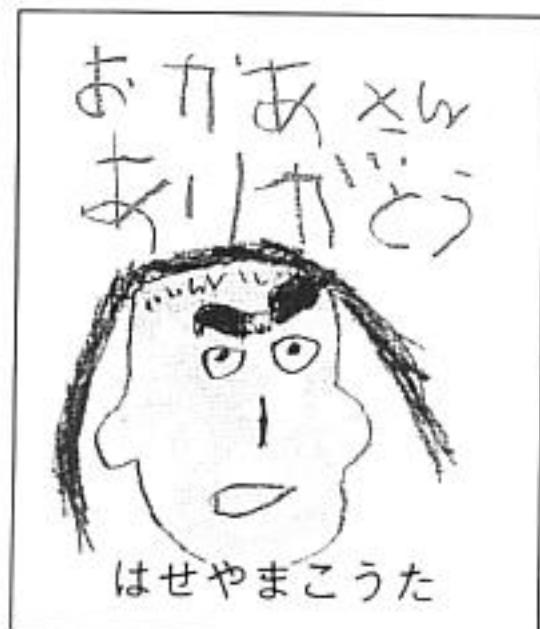
です。私はときどき、「早く大人にならないかな。早く花屋さんになりたいな」と思うときがあります。よく友達に「大人になつたら花屋さんになりたい」と言います。すると友達は「もし花屋さんになつたら、いろいろ

で何をするにも自分が考えてやらなければ授業を受けることも出来なくなる場合があるのです。それだけ独立した人間として扱ってくれるのでしようが自分の責任というものが大きく、最初のうちは慣れるまで大変でした。でも私には何のために大学に入ったのか、自分なりの目的意識があるので、有意義な大学生を送りたいと思います。たくさんさんの友達を作るのも大きな目的ですが、今住んでいる下宿ではもう友達ができて仲良くやっています。充実した青春にしたいと思っています。先輩の皆さんも自己の進路に向かって頑張ってください。……では、また。

★★みどり保育園★★



やさしいおかあさん



(後列右からとしひろくん・家ノ下 こうたくん・地下ノ沢 たかひろくん・須郷 田)



(前列右からさゆりちゃん・高戸屋 めぐみちゃん・黒瀧 りょうこちゃん・松柴)



シラネアオイ

(シラネアオイ科)
文・写真 小松忠正



高山(標高二五〇〇以上の山)・亜高山(標高一七〇〇以上の山)地帯のような雪の深い所の植物といわれますが、本町にも各地に群生地があります。ハルフヨウ、ヤマフヨウなどともいわれ、五月中旬頃茎の上方に一〜二個の花柱をたて紫色の美化をつけます。葉は茎の上方に互生し、掌状に尖裂し裂片は鋭い鋸歯があります。花柱を立てる葉は心臓形で小形です。最近乱獲され量が少なくなりましたが日本だけの植物ですから、大切に保護したいものです。

6月 (4/1~4/30) 町のミニ統計

人口 ()は前月比

- 男..... 2,784人(△1)
- 女..... 2,923人(一)
- 計..... 5,707人(△1)
- 世帯数..... 1,413戸(△3)

()は1月からの累計

- 出生... 4人(16) ●死亡... 6人(22)
- 転入... 21人(47) ●転出... 18人(87)

- 火災出動..... 1件(2)
- 救急出動..... 9件(34)
- 交通事故..... 3件(4)
 - 死者..... 0人(0)
 - 傷者..... 3人(4)
- 飲酒運転..... 0人(0)
- 酒気帯び..... 2人(3)

戸籍の窓口

●お誕生おめでとう (4/21~5/20届出・敬称略)

4/15 畠山 千都ちゃん(成春) 長女・上通

4/20 佐々木亜美ちゃん(聖子) 長女・大琴

4/24 高橋 暁篤ちゃん(玲子) 三男・新町

4/28 小松優里香ちゃん(順子) 長女・宮ノ前

4/30 山田奈津美ちゃん(京子) 長女・黒淵

●ご結婚おめでとう

4/23 畠山 明さん(茂沢) 渡辺 咲華子さん(平鹿町)

●ごめい福をお祈りいたします

4/30 小野 夏男さん(43・貞賢・長男) 蔵

4/21 高橋 サダ子さん(60・傳司・妻) 松柴

4/30 大日向國太郎さん(87・文男・父) 宮ノ前

5/1 小松 ツネミさん(77・修一・母) 寺田

5/1 畠山 忠一さん(75・ハルヨ・夫) 茂沢

5/1 遠藤 キヨノさん(81・五郎・母) 館合新田

5/12 佐藤 トメノさん(85・君榮・祖母) 黒淵

5/14 阿部 栄市さん(25・藏次・長男) 高村

5/15 阿部 ノブエさん(86・涼雄・母) 桂台

5/18 小松 昭一郎さん(64・綾子・夫) 大台

5/19 阿部 孝一さん(55・勇・父) 十二前

町民カレンダー

全県春季高校軟式野球大会(勤労者野球場)

市場上場一千頭まつり

6月定例会

敬老会(高瀬小学区)

〃(八塩小学校)

〃(大琴小学区)

子供映画劇場(有鄰館)

本荘・由利一区中学校

野球大会(勤労者野球場)

チャリティーふるさとをうたう集い(有鄰館)

27 28 20 19 18 17 10 5 2 5

JUNE

13日と27日の土曜日は役場が休みです。

「まごころ」

町社会福祉協議会に、町功労者故高橋重雄氏のご遺族の方から三百万円、東京東由利会から二十周年記念事業の一環として十萬円のご芳志が届けられました。ありがとうございます。



最後のページに町民の方々の写真を載せようと、「私の好きな風景」と題して新コーナーを設けました。写真をどんどんお寄せください。

さて、黄桜まつりの期間中、迷子の犬を発見。たぶん誰かが置き去りにして行ったのでしよう。とてもかわいそうでした。動物が好きでペットにしたのなら最後まで面倒を見るのが飼い主の義務。不幸な動物を増やさないように心掛けたいですね。

◆お詫び

先月号の「戸籍の窓口」欄、油川タキミさん、佐々木ミンさんは、油川ラキミさん、佐々木シンさんでした。訂正してお詫びします。